

平成 23 年 9 月 15 日

三郷市長 木津 雅晟 様  
三郷市放射能対策室 室長 様

## 幼稚園において除染した際に生じる土壌などの仮置き場に関する要望書

放射能から子ども達を守ろう みさと (SCR Misato)

日頃より、市民の安心・安全な生活への配慮に感謝申し上げます。

東日本大震災および福島第一原発事故により、大量の放射性物質が放出され、三郷市にも飛散してきたことが確認されています。

6 月 19 日には、私たち「放射能から子ども達を守ろう みさと」が神戸大学大学院 山内知也教授の協力により市内の汚染調査を行い、小学校の正門付近の土から 13812Bq/kgの汚染を確認しました。

また、8 月 8 日には、「放射能防御プロジェクト」により、首都圏 150 ヶ所の放射能土壌調査の結果、三郷市早稲田の植え込みの土から 14140Bq/kgのセシウムが検出されたとの発表がありました。

私たちは、子ども達の将来への影響を大変心配しながら、毎日を送っています。特に幼稚園については、除染作業を行いたくとも、狭い園庭の幼稚園が多く、除染の際に出る汚染された土壌を仮置きしておく場所がありません。また、私たちは狭い園庭の一部に高濃度に汚染された土壌があつては、安心して幼稚園へ通わせることができません。

本年 8 月 26 日に原子力災害対策本部から発表された「除染に関する緊急実施基本方針」において、除染に伴って生じた放射性物質に汚染された土壌等の処理については国が責任を持って対応することが示されました。また、同基本方針では、除染に伴って生じる土壌等は、当面の間、当該市町村等において仮置することとしています。

これらを踏まえ、三郷市については、以下の対応を早急に行っていただくことを要望します。

市内の幼稚園で除染の際に除去した汚染土壌や雑草などの処分先を、国や県が示すまでの間、市で確保し一時保管してほしい。

以上。

放射能から子ども達を守ろう みさと (SCR Misato)

代表 名取 知衣子

048-\*\*\*-\*\*\*\*/090-\*\*\*\*-\*\*\*\*

幼稚園プロジェクト担当 松浦 由紀子

048-\*\*\*-\*\*\*\*/080-\*\*\*\*-\*\*\*\*

scr-misato@chiekovsky.com

<http://www.infopara.com/>